

科目名	経営の基礎1			ナンバリング	SOC431	授業形態	講義
対象学年	2 年	開講時期	前期	科目分類	選択	単位数	2 単位
代表教員	山口憲二	担当教員	裴鍾民				

授業の概要	本科目の目的は、経営学関連分野を学び始めるにあたり、基礎となる経営の基本用語と基本概念が理解できるようになることである。これは、後続科目の学修準備として必要なものである。できる限り県内地域企業等の事例を取り上げるので、就職活動の企業研究にも役立つ内容にする。						
到達目標	1. 経営学の基礎的事項のうち、戦略と組織の分野に関する基本用語を理解し、基本概念を説明することができる。 2. 地域の代表的企業について、業種別に企業名とその特徴を説明することができる。 3. 授業内容に関連した問題意識を持ち、それをレポートにまとめて口頭発表ができる。						
学習のアドバイス (勉強方法、履修に必要な 予備知識など)							
ディプロマポリシーとの 関連	【教養学部 地域教養学科のディプロマポリシー】						
	○	1. 専攻分野それぞれの基礎的な知識を確実に身につけ、それらを活用して基本的な問題を解決することができる。					
		2. 専攻分野それぞれの基本的スキルを、地域社会に貢献するために活用することができる。					
	○	3. 自分の意見や考えを説明し、他者と協調して積極的にコミュニケーションをとることができる。					
		4. 広い視野と論理的・批判的思考力を身につけ、困難な課題や予測不能な事態に直面しても適切に対処することができる。					
		5. 社会の一員としての自覚を持ち、社会生活の場において、地域を支える社会人・職業人としてふさわし関心・意欲・態度を示すことができる。					

標準的な到達レベル(合格ライン)の目安	理想的な到達レベルの目安
1. 経営学の基礎的事項のうち、戦略と組織の分野に関する基本用語を理解し、基本概念を説明することができる。 2. 地域の代表的企業について、業種別に企業名とその特徴を説明することができる。 3. 授業内容に関連した問題意識を持ち、それをレポートにまとめて口頭発表ができる。	左記の項目について、専門用語を正しく使いながら説明し、3についてはオリジナルで鋭いテーマ設定ができること。

成績評価観点 評価方法	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	評価割合
定期試験(中間・期末試験)							
小テスト・授業内レポート	○	○	○		○		60%
宿題・授業外レポート		○	○				20%
授業態度・授業への参加				○			20%

課題、評価のフィードバック	各自に口頭でコメントする。
---------------	---------------

	回次	テーマ	授業内容	備考
授業計画	第1回	イントロダクション	授業の目的と問題意識、学修動機の共有を行う。	
	第2回	株式会社の意義と課題	所有と経営、コーポレートガバナンス、資本と株式、株価と配当について理解する。	
	第3回	経営理念と経営戦略	経営理念と経営戦略の関連性と意義、地域企業の経営理念と戦略について理解する。	
	第4回	ビジネスモデル、事業システム	ビジネスモデルに関する抽象的理解と具体的理解、事例研究を行う。	
	第5回	ものづくりと技術経営	製造プロセス、イノベーションについて理解し、事例研究を行う。	
	第6回	経営の国際化	国際化の発展段階、グローバル化について理解し、事例研究を行う。	
	第7回	経営の情報化	企業と情報化、経営情報システム、人工知能等の活用について理解する。	
	第8回	組織行動 1	モチベーション論、組織文化について理解する。	
	第9回	組織行動 2	リーダーシップ論、フォロワーシップ論について理解する。	
	第10回	人的資源管理	人事制度、能力開発、キャリアデザイン支援について理解する。	
	第11回	地域企業の経営1	地域の製造業、金融業について企業概要を理解する。	
	第12回	地域企業の経営2	地域の流通業、サービス業について企業概要を理解する。	
	第13回【5/28】	経営の時事問題	新聞記事等で取り上げられた経営時事問題について解説講義を行う。	
	第14回【5/31】	まとめとレポート課題説明	まとめと補足を行い、レポートのテーマ設定について解説する。	
	第15回【6/4】	レポートのプレゼンテーション	各自がレポート内容を口頭発表し、教員からコメントを受ける。	
	試験	定期試験は実施しない。		
授業の進め方		講義と事例研究のための映像視聴、質疑応答。		
授業外学習の指示		レポートテーマについて常に考えておき、授業時間外にレポートを作成しなければならない。 （授業外学習時間： 毎週 90 分）		

教科書	使用しない。
参考書	野中郁次郎 他『はじめての経営学』東洋経済新報社 ISBN: 978-4492502501
参考URLなど	
その他	ノートを取ることを必須とする。